

第 39 回腎癌研究会プログラム

日 時:平成 22 年 4 月 29 日(木)17:30 ~ 21:00

第 98 回日本泌尿器科学会総会 3 日目

会 場:いわて県民情報交流センター「アイーナ」8 階 804 会議室

主 題:「進行腎癌に対するネオアジュバント療法」

開会挨拶

(17:30 ~ 17:35)

Session 1

(一般演題) (17:35 ~ 18:15)

座長:立神 勝則先生(九州大学 泌尿器科)

1. 進行性腎癌に対するサイトカインによる neoadjuvant 療法の経験
岩崎 一洋(岩手医科大学 泌尿器科)
2. 進行性腎癌に対しインターフェロンによるネオアジュバント療法を施行した症例
小中 弘之(金沢大学 泌尿器科)
3. ネオアジュバント免疫化学療法が奏功し、外科的切除及び術後再発に対する免疫化学療法にて長期CRを得られた転移性腎細胞癌の1例
前田 喜寛(熊本大学 泌尿器科)
4. 3年半の治療後に腎癌肺転移の切除を施行した一症例
高井 公雄(済生会下関総合病院 泌尿器科)

Session 2

(一般演題) (18:15 ~ 18:55)

座長:近藤 恒徳先生(東京女子医科大学 泌尿器科)

5. ソラフェニブ 14 ヶ月投与後に根治的腎摘除術を施行した一例
水野 隆一(慶應義塾大学 泌尿器科)
6. 進行性腎癌に対するスニチニブによるネオアジュバント療法の経験
亭島 淳(広島大学 泌尿器科)
7. 進行腎細胞癌に対して分子標的治療後に腎摘除術を施行した2例
後藤 崇之(京都大学 泌尿器科)
8. 術前に分子標的治療を行った症例に生じた合併症についての検討
剣木 崇文(東京女子医科大学 泌尿器科)

休憩

(18:55 ~ 19:15)

Session 3

[一般演題] (19:15 ~ 19:55)

座長: 神波 大己先生 (京都大学 泌尿器科)

9. サイトカインを用いたネオアジュバント療法の腎癌に対する効果
山口 健哉 (日本大学 泌尿器科)
10. 進行性腎細胞癌における Interferon α , Cimetidine, COX-2 inhibitor, Angiotensin II type 1 receptor antagonist 併用療法(I-CCA 療法)による術前補助療法の検討
齋藤 一隆 (東京医科歯科大学 泌尿器科)
11. Poor risk 有転移腎癌症例に対するインターフェロン- 先行投与の意義
篠原 信雄 (北海道大学 泌尿器科)
12. 当院における進行性腎細胞癌に対する分子標的治療薬による術前投与の成績
近藤 恒徳 (東京女子医科大学 泌尿器科)

パネルディスカッション

(19:55 ~ 20:55)

進行腎癌に対するネオアジュバント療法 -サイトカイン療法 versus 分子標的治療-

司会 : 江藤 正俊 (熊本大学 泌尿器科)

木村 剛 (日本医科大学 泌尿器科)

演者 : 神波 大己 (京都大学 泌尿器科)

近藤 恒徳 (東京女子医科大学 泌尿器科)

藤井 靖久 (東京医科歯科大学 泌尿器科)

篠原 信雄 (北海道大学 泌尿器科)

共催 : ファイザー株式会社

閉会挨拶

(20:55 ~ 21:00)